

～今 障がい者雇用を考えている皆様のための7千情報誌～

イマ・カラー

【第10号】
平成27年6月12日発行

障がい者を雇用する企業訪問⑨

ザ・ビッグ江別店 に行ってきました！

【会社概要】

- 社名 マックスバリュ北海道(株)ザ・ビッグ江別店
- 所在地 江別市野幌町10番地の1
- 設立 2010年8月7日(オープン日)
- 従業員数 82名(平成27年4月現在)
- 営業種目 小売業



誰もが働きやすい環境づくり！

マックスバリュ北海道(株)ザ・ビッグ江別店は、積極的に障がい者雇用を進め、採用後のサポートも充実している企業です。ザ・ビッグ江別店の森本健哉店長と同店で働く知的障がいのある上戸さんにお話を伺いました。

上戸さんは高等養護学校を卒業後、就労移行支援事業所を経てトライアル雇用により設立当初から同店に勤め始め、5年目を迎えようとしています。

現在は、加工部門に在籍し、お菓子や飲料の仕分け、品出しや補充を担当しています。8時30分から13時30分までが主な勤務ですが、繁忙期などは積極的に残業もこなしています。また、特売品の値札もパソコンで作成することができます。今ではすっかりベテラン職員として、店内の電球切れや賞味期限の管理にまで気を配れるようになり、「仕事にも慣れ、商品の陳列中にお客様に声をかけられても対応できるようになりました。仕事終わりや、給料日に好きなものを買って、少しずつ貯金をするのが楽しみです。」と明るく話してくれました。

当日はカップ麺の品出し作業を見学させていただきましたが、商品を陳列し手早く段ボールを潰す姿は、とてもたくましく見えました。

ザ・ビッグ江別店では知的障がいのある方を2名雇用しており、もう1名の方は農産部門で、野菜のカット、パック詰めや値札貼りを担当しています。障がいのある方を雇用するに当たり、初めは各方面から指示することにより混乱させてしまうことが多かったようですが、今では指示伝達を統一することで安心して作業に取り組むことができ、効率もあがったそうです。

マックスバリュ北海道(株)では、雇用後も人事教育部門が定期的に面談を行い、仕事の不安や人間関係の悩み等を相談しやすい環境を整えているとのこと。上戸さんも、「安心して仕事をする事ができています。」と話してくれました。

障がいのある方への配慮だけでなく、誰もが働きやすい環境づくりに力を注いでいる企業ならではの取り組みがありました。



段ボール詰めされたカップ麺を陳列中の上戸さん。手早い作業で、特売品の売れ行きアップ中！

障害者トライアル雇用奨励金制度

ハローワークまたは民間の職業紹介事業者等の紹介により、就職が困難な障がい者を一定期間雇用することにより、その適性や業務遂行可能性を見極め、求職者及び求人者の相互理解を促進すること等を通じて、障がい者の早期就職の実現や雇用機会の創出を図る制度です。

詳細 ハローワーク江別 ☎011-382-2377

※掲載希望又は内容についてのお問い合わせは、下記までご連絡願います。

●障がい者の就労支援を検討する

江別市自立支援協議会就労支援部会

『イマ・カラー』発行事務局

江別市役所健康福祉部福祉課障がい福祉係
〒067-8674 江別市高砂町6

☎011-381-1031

『イマ・カラー』には、「今から始める」、「今 現在の自分の色」という二つの意味が込められています。